

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
佐野商工会議所
 TEL(0283)22-5511代
 FAX(0283)22-5517
 毎月1回1日発行 定価50円
 (購読料は会費の中に含まれております)
 編集発行人 ▶ 亀田好二
 印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
 The SANO
 Chamber of Commerce and Industry

4月1日開始

資金調達を応援します!

会員向け特別融資制度

ビジネスローン

当所では、四月一日から、会員事業所向けに特別融資の取扱いを始める。足利銀行・群馬銀行・佐野信用金庫・東和銀行・栃木銀行・栃木信用金庫の市内金融機関及び商工中金足利支店と提携し、金利や手数料を優遇する。

この会員向け特別融資制度は、「中小企業の発展に寄与する」ことを目的とし、

この制度は、会議所の会費が完納している、税金の滞納がない事業所が対象。会議所が発行する会員確認書を添えて、提携金融機関

提携金融機関

- 足利銀行
- 群馬銀行
- 佐野信用金庫
- 商工中金足利支店
- 東和銀行
- 栃木銀行
- 栃木信用金庫

の市内各支店で取り扱っています

平成17年度佐野商工会議所重点事業

- 議員、会員の存在価値を高める活動
 - 経営改善普及事業の促進と会員事業所とのコミュニケーションの改善を図るため、経営指導員による全会員巡回(ローリング)活動を実施する。
 - 市内金融機関の協力により、佐野商工会議所会員のためのビジネスローンを開設する。
 - 会員組織率過半数を目標として役員、議員、振興委員、職員、全員参加の体制を整え行動する。
- 議員、会員、職員との交流・親睦活動
 - 議員に対する「情報提供サービス」の強化を促進するため、Eメールマガジン等インターネットの活用とさの商工ニュースの充実を図る。
 - 議員、会員、職員が、事業実施を通じて円滑なコミュニケーションを図るため、企画立案からの主体的参加を促進する。
- 議員、会員、市民の憩いの場(サロン)としての会館運営を図る活動
 - 商工会議所会館のアメニティー向上のための改善改修を実施する。
- 議員、会員、市民の声を代弁した提言活動
 - 部会毎に業界等の情報収集に努める。
 - 委員会毎に日本商工会議所、中小企業施策を所管する官庁の情報収集に努める。
 - 部会、委員会で、会員の声を集約に努める。
 - 総務委員会において学識経験者特別委員による総合的なレクチャーを行って議論の集約に努める。
- 中小企業等の経営支援を促進する活動
 - 創業相談会の定例化
 - 創業塾及び第二創業塾の開催
 - 中小企業再生支援協議会の利用促進
 - 経営改善特別相談窓口専門相談員派遣の利用促進
 - 東京商工会議所M&Aサポート事業と連携(M&Aセミナーの開催)
 - 電子認証事業の促進
- まちづくり事業及び地域産業の振興活動
 - 街づくり推進協議会によるニューツーリズム展開
 - Web版空店舗情報の提供
 - TMO(タウンマネジメント機関)の調査・研究
- 財政基盤強化、事業推進体制強化、事務の生産性向上
 - 各種共済制度キャンペーンの実施
 - 金融財産の安全運用(パイオフ対策)
 - 新規検定試験の導入
 - 業務取次事業による手数料収入の導入
 - 全国統一経営指導員Web研修の参加
 - E-Bバンクサービスシステム導入
 - 会費口座振替の促進と早期収納の完遂
 - TOASWeb版の導入
- その他
 - 新佐野市内の経営改善普及事業等連携と景況調査の拡充
 - 商店会団体の連携と再編
 - 女性部の創設検討

議員・会員の存在価値を高めよう!

コミュニケーション改善と情報提供サービスの二層の強化を

通常議員総会

当所では三月二十九日火、ホテルマリアージュ仙水において平成十六年度第六回常議員会と第二回通常議員総会を開催、平成十七年度事業計画及び収支予算等を審議した。

議員総会では冒頭、亀田会長が「部会活動、委員会活動を通じて、全議員が知恵と力を出し合って会員企業の発展に努めたい」と挨拶した。議長に就任。次の四議案を協議した。

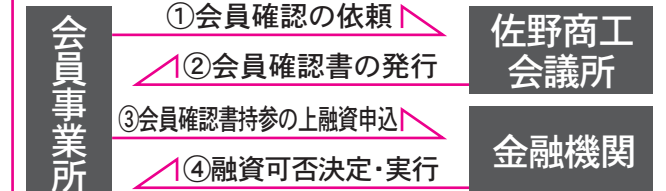
- 平成十六年度一般会計及び特別会計収支予算案
- 平成十七年度事業計画案
- 平成十七年度一般会計及び特別会計収支予算案
- 定款の一部変更について



【平成17年度収支予算総括表】(単位:円)

会計別	前年度予算額		比較増減(Δ)	前年比(%)
	本年度予算額	前年度予算額		
一般会計	127,488,000	131,678,053	Δ4,190,053	96.8%
中小企業相談特別会計	70,409,000	67,977,912	2,431,088	103.6%
会館運営特別会計	21,905,000	20,857,308	1,047,692	105.0%
共済事業特別会計	44,885,000	47,215,170	Δ2,330,170	95.1%
労働保険事務組合特別会計	6,123,000	6,413,963	Δ290,963	95.5%
合計	270,810,000	274,142,406	Δ3,332,406	98.8%

ビジネスローンの仕組み



今年二月二十八日、旧田沼町・葛生町との合併により誕生した新佐野市。当所では、自然に恵まれ、歴史と文化の香り高い新佐野市の魅力を再発見するため写真コンテストを実施、広く作品を募集している。

来春には、合併の一年を振り返る写真展を開催、多くの市民に作品をご覧いただき、佐野市の素晴らしさを改めて認識してもらおう。対象は「新佐野市」または「合併」を象徴するもの。例えば、

- 佐野ならではの風景や風物、催事など、地域独自の個性が表現されている作品
- 佐野に根ざした歴史、文を記念する作品など。

佐野の魅力を掘り起こそう!

「合併の1年 新佐野市再発見」

写真コンテスト写真募集

応募規定は次のとおり。▽光沢仕上げのカラープリント(四つ切サイズ/デジタル可)とし、スライド・デジタル写真・合成写真不可。日付のプリントは極力避ける。▽平成十七年二月二十八日以降に撮影した未発表のオリジナル作品に限る。応募は一人四点以内。応募資格は特になし。最優秀賞一名に三万円、優秀賞五名に一万円、佳作十五名に五千円の賞金と、それぞれ副賞を贈呈。締切は平成十八年一月十三日(金)当日消印有効。お問い合わせは、当所写真コンテスト係(☎二二一五五一)まで。(五十嵐)

個人情報保護法完全施行

漏えい時には賠償責任や信用低下も

いよいよ四月一日に個人情報保護法が完全施行される。近年の情報通信技術の発展により、企業や個人が大量の個人情報を利用し、様々な利便を得ている反面、個人情報を悪用され、個人の権利が侵害されるケースも増えている。今回、この法律により個人情報を取り扱う企業には

様々な義務が課される。さらに、損害賠償金などの経済的損失に加え、漏えい時には、社会的信用やブランドイメージも低下することになる。

日本商工会議所では、個人情報保護法の完全施行に対応し、商工会議所の会員企業向けに「個人情報漏えい賠償責任保険制度」を創設している。(二面参照)

経営者の手帳から



弊社においては、現在ISO14001(2000)、ISO14001を認証取得し、品質・環境とも国際規格に適合した会社づくりを目指しています。

このことは、顧客・従業員、地域それぞれに満足いただける製造業を実現することを基本としているからです。そこで、規格に適合させ維持していくためのツールとして5S活動を重点に展開してきました。しかし、以前活発だった活動も、中心にいた者が減り年々低迷が進んでいることを懸念していました。

そこへ商工会議所からの勧めもあり、両毛地域産業イノベーション協議会からコーディネーターを招き平成十六年度は半年に渡り5S活動について再教育を行っていただきました。現在、お陰様をもって活動も活気を取り戻したところです。

こうした産業振興・技術振興・商業振興・雇用・金融と多岐に渡る事業を地域に密着し、必要ときに必要な手を差し伸べていただく商工会議所の今後の事業運営に期待を寄せるところです。

常議員 川崎 三代次
 (株)川崎製作所代表取締役 役員長

詳しくは当所(☎二二一五五一)までお問い合わせ下さい。(五十嵐)

当所参与異動のお知らせ

佐野商工会議所参与に、次の方が新しく委嘱されましたので、お知らせします。

中小企業金融公庫 宇都宮支店長 久恒 裕彦氏
 栃木県佐野警察署長 吉原重一郎氏
 佐野公共職業安定所 横須賀幹夫氏

社会保険相談 4/21(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室

協力事業所 社会保険委員会佐野支部・安蘇支部、佐野商工会議所